

# （一社）札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業計画

副理事長確認日 2014年 8月 4日

常任理事確認日 2014年 8月 4日

## まちの魅力創造室 札幌の未来創造委員会

事業名	事業目的	事業内容
□十月特別事業大綱（室合同）	□市民の郷土愛と主体的にまちづくりへ参画する意識を醸成し、まちの発展に寄与する。	□ひとが主体となるまちづくりの重要性和、札幌を想う人々の活動を広く市民に知ってもらうことで、感動や勇気を届け、郷土愛やまちづくりへの高い意識を醸成する事業を円滑に展開するために十月特別事業大綱を作成する。
□四月「札幌の未来創造」例会の企画・運営（対内）	□十月特別事業の開催に向けて、LOMメンバーの意識を醸成する。	□十月特別事業を開催するにあたり、夢を描き行動することが、地域の発展につながることを認識できる例会を企画・運営する。
□十月特別事業褒賞要綱及び募集	□十月特別事業を実施するための基盤を策定し、対外の募集を募る。	□十月特別事業の褒賞要綱を定め、対象者を明確にするとともに、対外に十月特別事業の趣旨を伝え募集を募る。
□十月特別事業審査委員会の企画・運営	□十月特別事業の受賞者を選定するために、厳正な審査を行う。	□十月特別事業の受賞者を選考するために、審査委員の選定及び審査委員会を開催する。
□十月特別事業フォーラムの企画・運営（対外）	□市民の郷土愛と主体的にまちづくりへ参画する意識を醸成し、まちの発展に寄与する。	□明るい未来を実現するために私たちが暮らす札幌の課題や魅力を共有し、市民一人ひとりの夢と行動力が、地域を動かし、発展につながる力であることを認識できる事業を企画・運営する。
□十月特別事業の継続申請（室合同）	□十月特別事業を次年度以降も継続するための同意を得る。	□十月特別事業を次年度以降も継続するための同意を得ることで、次年度へつなげる。
□2015年度新入会員の募集	□LOMの推進力と発信力を高める。	□メンバー一人ひとりが能動的に会員拡大を行い、広く青年会議所の理念と運動の素晴らしさを伝えることで会員拡大を図る。
□諸事業・諸大会への参画		

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業フレーム

副理事長確認日 2014年 8月 4日

常任理事確認日 2014年 8月 4日

まちの魅力創造室 札幌の未来創造委員会

[illegible]

# （一社）札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業計画

副理事長確認日 2014年 8月 4日

常任理事確認日 2014年 8月 4日

## まちの魅力創造室 札幌の魅力発信委員会

事業名	事業目的	事業内容
□十月特別事業大綱（室合同）	□市民の郷土愛と主体的にまちづくりへ参画する意識を醸成し、まちの発展に寄与する。	□ひとが主体となるまちづくりの重要性和、札幌を想う人々の活動を広く市民に知ってもらうことで、感動や勇気を届け、郷土愛やまちづくりへの高い意識を醸成する事業を円滑に展開するために十月特別事業大綱を作成する。
□ブルーアース基金助成金給付事業 給付団体の募集	□市民活動の活性化を目指し、ブルーアース基金助成金を給付する。	□札幌を拠点とするまちづくり団体による市民活動を活性化させるために、ブルーアース基金助成金を給付し、資金面から支援する。
□四月「札幌の魅力発信」例会の 企画・運営（対内）	□十月特別事業の開催に向けてLOMメンバーの理解を得る。	□十月特別事業を開催するに当たり、その目的を伝えるとともに、LOMメンバーの役割分担を明確にすることで理解を深め、協力を得る。
□ブルーアース基金助成金給付事業 審査委員会の企画・運営	□ブルーアースの受賞者を選定するために、厳正な審査を行う。	□ブルーアースの受賞者を選考するために、審査委員の選定及び審査委員会を開催する。
□十月特別事業授与式の 企画・運営（対外）	□市民の郷土愛と主体的にまちづくりへ参画する意識を醸成し、まちの発展に寄与する。	□札幌を想い活動している人々を表彰することで、多くの市民に今まで知らなかった札幌の素晴らしさや輝かしい未来への可能性を感じてもらい、市民一人ひとりのまちづくりへの意識を高める。
□十月特別事業の継続申請（室合同）	□十月特別事業を次年度以降も継続するための同意を得る。	□十月特別事業を次年度以降も継続するための同意を得ることで、次年度へつなげる。
□2015年度新入会員の募集	□LOMの推進力と発信力を高める。	□メンバー一人ひとりが能動的に会員拡大を行い、広く青年会議所の理念と運動の素晴らしさを伝えることで会員拡大を図る。
□諸事業・諸大会への参画		

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業フレーム

副理事長確認日 2014年 8月 4日

常任理事確認日 2014年 8月 4日

まちの魅力創造室 札幌の魅力発信委員会

[illegible]

# （一社）札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業計画

副理事長確認日 2014年 8月22日

常任理事確認日 2014年 8月22日

たくましい人材育成室      たくましい青年経済人育成委員会

事業名	事業目的	事業内容
□一月「新年交礼会」の企画・運営（室合同）	□2014年度の理事長所信と新体制を披露し、運動の方向性を理解していただく。	□行政、政界、財界をはじめ関係諸団体、メンバー企業の代表者、各地青年会議所、シニアクラブ会員をお招きし、本年度の新体制と運動の方向性を理解していただく新年交礼会を企画・運営する。
□たくましい青年経済人を育成するための調査研究・報告	□青年経済人に必要な資質を検証し、人材育成の具体的な方向性を探る。	□青年経済人に必要とされる能力や技能の研究をする。
□八月「たくましい青年経済人育成」例会の企画・運営（対外）	□地域の発展に貢献する青年経済人を育成する。	□青年経済人に必要な素養を習得する機会を創出し、地域を牽引するたくましい人材を育成する例会を企画・運営する。
□十月特別事業アフターパーティーの企画・運営（室合同）	□受賞者をお祝いするとともに、参加者のつながりを深めていただく。	□十月特別事業の受賞者の功績を称えとともに、協力をいただいた皆様がつながりを深めるためのアフターパーティーを企画・運営する。
□全国大会「松山大会」におけるブース出展の企画・設営	□ブースの出展を通じて札幌の魅力を発信する。	□各地青年会議所メンバーに札幌の魅力を発信するとともに、メンバー自身も札幌の魅力を再認識することができるブースの企画・設営を行う。
□2015年度新入会員の募集	□LOMの推進力と発信力を高める。	□メンバー一人ひとりが能動的に会員拡大を行い、広く青年会議所の理念と運動の素晴らしさを伝えることで会員拡大を図る。
□諸事業・諸大会への参画		

(一社) 札幌青年会議所 2014 年度 委員会年間事業フレーム

副理事長確認日 2014年 8月22日

常任理事確認日 2014年 8月22日

たくましい人材育成室      たくましい青年経済人育成委員会

[illegible]

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業計画

副理事長確認日 2014年 8月 4日

常任理事確認日 2014年 8月 4日

たくましい人材育成室 誇りある日本人育成委員会

事業名	事業目的	事業内容
□一月「新年交礼会」の企画・運営 (室合同)	□2014年度の理事長所信と新体制を披露し、運動の方向性を理解していただく。	□行政、政界、財界をはじめ関係諸団体、メンバー企業の代表者、各地青年会議所、シニアクラブ会員をお招きし、本年度の新体制と運動の方向性を理解していただく新年交礼会を企画・運営する。
□誇りある日本人を育成するための調査・研究	□日本や地域の歴史を検証し、誇りある日本人の姿を見出す。	□日本や地域の歴史と伝統を調査し、日本を支えてきた誇るべき精神性とは何か調査研究する。
□第30回わんぱく相撲全国大会 エントリーについて	□子供たちに夢を与えると同時に、心豊かな青少年を育成する。	□次代を担う子供たちに、相撲を通じ、社会生活に必要な感謝する心や思いやりの心を学ぶ場を与える。
□わんぱく相撲札幌場所開催	□子供たちに夢を与えると同時に、心豊かな青少年を育成する。	□相撲を通じて我々の運動を多くの市民に認知していただく機会とします。
□九月「誇りある日本人育成」例会の企画・運営(対外)	□誇りある日本人の心を醸成し、たくましい人材を育成する。	□日本の確かな歴史観・国家観を広く市民に伝え、先人たちの開拓者精神や歴史と伝統を受け継ぐ、たくましい人材を育成する例会を企画・運営する。
□十月特別事業アフターパーティーの企画・運営(室合同)	□受賞者をお祝いするとともに、参加者のつながりを深めていただく。	□十月特別事業の受賞者の功績を称えとともに、協力をいただいた皆様がつながりを深めるためのアフターパーティーを企画・運営する。
□2015年度新入会員の募集	□LOMの推進力と発信力を高める。	□メンバー一人ひとりが能動的に会員拡大を行い、広く青年会議所の理念と運動の素晴らしさを伝えることで会員拡大を図る。
□諸事業・諸大会への参画		

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業フレーム

副理事長確認日 2014年 8月 4日

常任理事確認日 2014年 8月 4日

たくましい人材育成室      誇りある日本人育成委員会

[illegible]



(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業計画

副理事長確認日 2014年 8月22日

常任理事確認日 2014年 8月22日

J Cの絆構築室 J A Y C E E拡大・交流委員会

事業名	事業目的	事業内容
□二月「J A Y C E E拡大・交流」例会の企画・運営（対内）	□メンバー間の結束を高める。	□委員会の結束力を高め、メンバー一人ひとりが積極的に青年会議所運動に取り組める例会を企画・運営する。
□新入会員募集用チラシ作成	□市民に札幌青年会議所の理念や運動内容を理解していただき、入会の機運を高める。	□入会候補者が在籍する企業に対して、札幌青年会議所の理念や目的、運動内容、魅力を説明することができるチラシを制作し、メンバーの会員拡大運動に役立てる。
□仮入会者研修の企画・運営	□仮入会者に青年会議所の魅力を伝え、仮入会者同士の絆を育む。	□仮入会者に札幌青年会議所の歴史や伝統、礼節を伝えるとともに、仮入会者同士の絆を強くし、入会後の活動意欲を高める研修を企画・運営する。
□十一月「新入会員歓迎」例会の企画・運営	□メンバー全員で新入会員予定者の入会を歓迎する。	□メンバー全員が心を込めて新入会員予定者を迎え、新入会員予定者に札幌青年会議所に入会する喜びを感じていただくとともに、意欲を持って運動に取り組める例会を企画・運営する。
□十二月「卒業予定者を送るタベ」の企画・運営（室合同）	□志高くJ C運動に取り組んできた卒業予定者一人ひとりに感謝の意と敬意を表する。	□卒業予定者の軌跡を追い、メンバー全員が一人ひとりに感謝の意を表すとともに、現役生活最後の想いを伝えていただき、生涯思い出に残る時間を共有できる例会を企画・運営する。
□組織活性化会議の企画・運営	□経済人やメンバー間の交流を深め、会員拡大につなげる。	□交流会を通して、札幌青年会議所の魅力を経済人に伝え、入会候補者を発掘するとともに、L O M内の結束を高めることにより、会員拡大に積極的に参画する意欲を高められる会議を企画・運営する。
□効果的な会員拡大のための調査研究・報告	□未来へとつながる効果的な会員拡大の手法を伝える。	□様々な角度から会員拡大の調査研究を行い、実践することで未来へとつながる会員拡大の手法を伝える。
□2015年度新入会員の募集	□L O Mの推進力と発信力を高める。	□メンバー一人ひとりが能動的に会員拡大を行い、広く青年会議所の理念と運動の素晴らしさを伝えることで会員拡大を図る。
□十月特別事業への参画（室合同）	□集客活動及び各種補助	□チラシ・ポスターの配布等の広報活動、事前登録者の電話受付、当日受付、及び後援取得、協賛金募集における補助等を行う。
□諸事業・諸大会への参画		

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業フレーム

副理事長確認日 2014年 8月22日

常任理事確認日 2014年 8月22日

## JCの絆構築室 JAYCEE拡大・交流委員会

[illegible]

**（一社）札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業計画**

副理事長確認日 2014年 8月22日

常任理事確認日 2014年 8月22日

**J Cの絆構築室 渉外委員会**

事業名	事業目的	事業内容
□各種大会におけるLOMナイトの企画・設営	□出向者支援とメンバー同士の結束力の向上を図り、LOMの絆を強固にする。	□メンバー同士が集うことの大切さを感じていただき、熱い想いを共有し絆を強固なものにすることで、LOMの結束力を向上させる。またLOM内外で連携を図り、出向者を激励しメンバー全員で支援できる設営をする。
□姉妹JCとの交流	□姉妹JCとの更なる友好関係を築く。	□姉妹JCとの歴史を胸に刻み、諸先輩が築き上げられてきた友好関係を、さらに深めることができる企画・運営を行う。
□十二月「卒業予定者を送る夕べ」の企画・運営（室合同）	□志高くJC運動に取り組んできた卒業予定者一人ひとりに感謝の意と敬意を表す。	□卒業予定者の軌跡を追い、メンバー全員が一人ひとりに感謝の意を表すとともに、現役生活最後の想いを伝えていただき、生涯思い出に残る時間を共有できる例会を企画・運営する。
□姉妹JC交流についての調査研究・報告	□姉妹JCとの交流に必要とされる課題を検証し方向性を探る。	□姉妹JCとさらなる友好関係を築くため、歴史的な背景や現状の検証を行い、今後LOMに必要とされる課題を調査研究する。
□2015年度新入会員の募集	□LOMの推進力と発信力を高める。	□メンバー一人ひとりが能動的に会員拡大を行い、広く青年会議所の理念と運動の素晴らしさを伝えることで会員拡大を図る。
□十月特別事業への参画（室合同）	□集客活動及び各種補助	□チラシ・ポスターの配布等の広報活動、事前登録者の電話受付、当日受付、及び後援取得、協賛金募集における補助等を行う。
□諸事業・諸大会への参画		

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業フレーム

副理事長確認日 2014年 8月22日

常任理事確認日 2014年 8月22日

## J Cの絆構築室 渉外委員会

事業名／月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
□各種大会におけるLOMナイトの企画・設営 ・京都会議  ・サマーコンファレンス2014  ・第63回北海道地区大会小樽大会	企画立案●			実施●	報告●											
		協議●	審議●		企画立案●		協議●	審議●		実施●	報告●					
							企画立案●					実施●	報告●			
									協議●	審議●						
□姉妹JCとの交流														実施●	報告●	
□十二月「卒業予定者を送るタペ」の企画・運営（室合同）			調査研究●							企画立案●		協議●	審議●		実施●	報告●
□姉妹JC交流についての調査研究・報告														報告●		
□2015年度新入会員の募集					募集開始●							募集締切●				

□十月特別事業への参画（室合同） □諸事業・諸大会への参画											実施			実施			
											●			●			

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業計画

専務理事確認日 2014年 8月 22日

常務理事確認日 2014年 8月 22日

組織運営室 J C運動発信委員会

事業名	事業目的	事業内容
□ホームページ及びメールマガジン等の企画・運営	□札幌青年会議所の運動を迅速に周知し、対内外へ積極的な参画と理解を促す。	□札幌青年会議所の運動を迅速に更新し、最新情報をいち早く対内・対外に発信するとともに、各事業の告知や目的を明確にすることで、閲覧者が活用しやすいホームページ及びメールマガジン等の企画・運営をする。
□五月「理事長杯ゴルフ大会」の企画・運営	□シニアクラブ会員と現役メンバーの交流を促進し、親睦を深める。	□多くのシニアクラブ会員とゴルフを通じて親睦を深め、より絆が深まる大会を企画・運営する。
□六月「創立記念」例会の企画・運営(室合同)	□シニアクラブ会員と現役メンバーが集い、札幌青年会議所の創立を祝う。	□札幌青年会議所の歴史と伝統を振り返りながら創立の日を祝うとともに、シニアクラブ会員と現役メンバーが交流を深めることのできる例会を企画・運営する。
□地区大会「小樽大会」におけるブース出展の企画・設営	□札幌のまちの魅力を発信する。	□各地青年会議所メンバーに札幌の魅力を発信するとともに、メンバー自身も札幌の魅力を再認識することができるブースを企画・設営する。
□各事業の広報活動	□市民に札幌青年会議所の事業を分かりやすく伝え、認知度の向上を図る。	□積極的にマスメディアとの連携を計り、率先して各事業の取材を敢行し発信することで、札幌青年会議所の魅力をより引き出すとともに、市民の参画意識の向上につなげる。
□J C I アワード、褒賞、人間力大賞への申請	□事業に対する考え方や見識を向上させ、次代の運動につなげる。	□各申請対象事業の波及効果を検証し申請することで、札幌青年会議所の事業の魅力を引き出し、各地青年会議所へ発信する。
□2015年度新入会員の募集	□LOMの推進力と発信力を高める。	□メンバー一人ひとりが能動的に会員拡大を行い、広く青年会議所の理念と運動の素晴らしさを伝えることで会員拡大を図る。
□十月特別事業における集客にともなう一次広報	□十月特別事業への積極的な市民の参加を促すとともに、事業開催を広く周知する。	□広く市民にS A P P ー R O A W A R D に対する認識を深めるとともに、後援企業や札幌市関連施設の協力を通じて、一次広報をする。
□十月特別事業における集客にともなう二次広報並びに事後広報	□十月特別事業の開催を周知するとともに積極的な市民の参加を促し、受賞者の活動を広く発信する。	□S A P P ー R O A W A R D の受賞者及びその活動を札幌市民に広く発信する。
□諸事業・諸大会への参画		

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業フレーム

専務理事確認日 2014年 8月 22日

常務理事確認日 2014年 8月 22日

組織運営室 JC運動発信委員会

事業名／月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
□ホームページ及びメールマガジン等の企画・運営	企画立案●	協議●	審議●	運営開始●						経過報告●			引継●		報告●	
□五月「理事長杯ゴルフ大会」の企画・運営			企画立案●		協議●	審議●		実施●	報告●							
□六月「創立記念」例会の企画・運営（室合同）				企画立案●		協議●	審議●		実施●	報告●						
□北海道地区大会「小樽大会」におけるブース出展の企画・設営								企画立案●		報告●		実施●	報告●			
□各事業の広報活動			企画立案●	実施●						協議●	審議●			引継●		
□JCIアワード、褒賞、人間力大賞への申請				報告●	企画立案●		申請●	申請●			申請●	申請●			報告●	報告●
□2015年度新入会員の募集					募集開始●							募集締切●				
□十月特別事業における集客にともなう一次広報										審議●	実施●		報告●			

<div><div><input type="checkbox"/>十月特別事業における集客にともなう二次広報並びに事後広報</div><div><input type="checkbox"/>諸事業・諸大会への参画</div></div>											<div><div>●</div><div>審議</div></div>	<div><div>●</div><div>実施</div></div>			<div><div>●</div><div>報告</div></div>	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------------------------------------	--------------------------------------	--	--	--------------------------------------	--



(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業計画

専務理事確認日 2014年 8月 22日

常務理事確認日 2014年 8月 22日

組織運営室 総務委員会

事業名	事業目的	事業内容
□通常総会（一月）・臨時総会（八月・十一月）の運営	□LOMの最高意思決定機関である総会をととして、メンバーの意識の統一を図る。	□総会の持つ意義と、会員がもつ権利及び義務を認識していただき、最高議決機関である総会を円滑かつ丁寧に運営する。
□六月「創立記念」例会の企画・運営（室合同）	□シニアクラブ会員と現役メンバーが集い、札幌青年会議所の創立を祝う。	□札幌青年会議所の歴史と伝統を振り返りながら、創立の日を祝うとともに、シニアクラブ会員と現役メンバーが交流を深めることのできる例会の企画・運営をする。
□十一月「アワードバンケット」例会の企画・運営	□褒賞をととして、LOMの活力と結束を高め、組織のさらなる発展につなげる。	□2014年度の運動をととして、活躍したメンバー及び委員会に褒賞を受けていただくことで、全メンバーで一年間を振り返りながら、感動を共有し、絆を深める例会を企画・運営する。
□十月特別事業開催における行政機関への助成金・補助金等の申請	□十月特別事業を開催するための十分な予算を確保する。	□十月特別事業開催に際し、十分な予算を確保するために道・市への助成金・補助金等の申請をする。
□諸会議の運営	□円滑な諸会議の運営を遂行し、組織力の徹底と向上を図る	□各委員会と連携を図り、的確な情報の伝達を行うとともに、厳正に資料を精査したうえで、活発な議論が展開されるよう諸会議を設営する。
□2014年度事業報告書の作成	□2014年度の運動及び成果を内外に発信する。	□2014年度に実施した全ての事業の成果と課題を取り纏め、次年度以降の運用に有益な報告書を作成する。
□2015年度新入会員の募集	□LOMの推進力と発信力を高める。	□メンバー一人ひとりが能動的に会員拡大を行い、広く青年会議所の理念と運動の素晴らしさを伝えることで会員拡大を図る。
□諸事業・諸大会への参画		

(一社) 札幌青年会議所 2014年度 委員会年間事業フレーム

専務理事確認日 2014年 8月 22日

常務理事確認日 2014年 8月 22日

組織運営室      総務委員会

[illegible]